

菊池武徳 きくち たけつ 政治家。慶應二年七月陸奥國生乳、昭和二十一年一月十一日歿（八六七一—九四六）。號秋叟。明治二十年慶應義塾別科卒。『時事新報』記者を經り、二十八年筑豊鐵道會社、九州鐵道會社入社。三十七年衆議院議員。

譯著書に、ミテユース著『處世之法』（抄譯、明治二十年五月泰山書房）、『久原遼相問題堀切代議士の演説』（昭和四年四月、無刊記）、

『明治史の裏面 名士と名妓』（菊池秋叟名、昭和十二年二月十五日ダイヤヒ

ン下社）、『協會珍田捨』等、明治・大正・昭和外交史料』（主編、

昭和十二年十一月一日共明齋）等。